

おわりに

印西地区における清掃工場整備事業が、他の自治体における多くの事例と異なる最大の点は、地元町内会である吉田区が、清掃工場をいわゆる迷惑施設として捉えるのではなく、施設の安全性や排熱利用の大きな可能性などを深く理解し、「地域活性化の起爆剤」として極めて先進的に捉えていることが挙げられます。

そうした見解に至るまでには、吉田区において誘致の方向性を推進した方々、また、吉田区民全員の並々ならぬご苦労があったものと推察します。

本検討委員会で取りまとめた答申書を基礎資料とし、今後、周辺住民と組合との協議により、実際に展開する地域振興策等を決定（合意）する運びとなりますが、地域の輝かしい未来のために夢を膨らませながら事業を現実化していくプロセスとして、また、清掃工場と地域振興施設が、吉田区を中心とした周辺住民と共に育む恒久施設となるよう、真摯に議論を深めていただくことを望みます。

なお、本検討委員会で抽出した地域振興策のアイデアの多くは、その波及効果が整備地域内に限定されず、印西地区全体に広がることを想定しています。

特に印西地区全体の課題とも言える雇用の創出、農業振興、地域景観の維持及び里地里山の保全と活用に関する地域振興策の展開は、当該課題の解決に向けた突破口となる可能性を有します。

地域が飛躍するためには、そのプロセスにおいて必ずいくつかの壁が立ちはだかりますが、今後、地域振興策の展開を印西地区全住民の深い理解と協力による総力をもって取り組み、施設整備基本計画検討委員会でまとめた施設整備基本計画に基づき整備を進める清掃工場と共に、全国に誇れる志の高い先進事例となるよう、また、次世代への大切な贈り物となるよう、本検討委員会一同願ってやみません。

最後に、周辺住民意見交換会と検討結果説明会に出席された皆様、パブリックコメント募集等において意見書を提出された皆様、本検討委員会の調査審議に関し種々ご協力をいただいた関係者各位に、心より感謝申し上げます。

印西地区環境整備事業組合
次期中間処理施設整備事業
地域振興策検討委員会
委員長 福川 裕一